

地域医療従事者研修を開催しました。

演題 『地域医療支援病院取得の道のりと戦略』

講師 大原綜合病院 総合患者支援部地域連携相談室 室長 菅野雅博 氏



大串病院長

平成31年4月24日（水）午後6時30分より当院講義室において、今年度第1回目の地域医療従事者公開研修が開催されました。これは当院が今年度初めて行う研修で、参加対象は地域の医療従事者です。福島市の先進的な地域医療支援病院である大原綜合病院（紹介率85%）の菅野雅博室長を講師にお招きし、当日の参加者は当院職員および市内の開業医の先生方、合計80名でした。

講師の菅野氏は、地域医療支援病院取得に際し、開業医の先生方のご理解を得るために行った当日紹介を受けるための医師の体制の見直しや病床管理への医師・事務参加、返書管理の改革等で紹介件数を1.3倍に増加させた実例を挙げて講演されました。そして最後に、地域医療支援病院には、

- 「1. 地域医療は自分たちが守るという覚悟」
- 「2. 地域の役割（紹介・救急を受ける）に応えるという責任」
- 「3. 開業医を大切にす姿勢（信頼獲得）」

の3点が必要とされるとして「地域を応援するという姿勢を作っていかなければならない」と、結ばれました。この研修に参加された方は、それぞれの立場で地域医療を考える良い機会になりました。

今後、当院は地域医療に携わる皆様を支援して参ります。ご協力をよろしくお願い申し上げます。



大原綜合病院 菅野雅博室長



遅い時間にも関わらず、会場から活発な質疑応答もありました